

NPO 法人 パラボラジャパン ニュース

- 視覚に障害のある方へのパソコン支援講座
- 「視覚障害者のパソコン利用について」講演
- 相模原総合高等学校誘導體験授業
- 相模湖町の「やまのべ館まつり」に協力
- 相模原市立小山中学校音声パソコン体験授業

特定非営利活動法人
パラボラジャパン
発行人：森田政記

〒229-0034
相模原市共和 4-12-8
電話：042-755-9010
FAX：042-755-9010

09.3.11・13 「視覚に障害のある方へのパソコン支援講座」



相模原市福祉の輪推進委員会主催の「視覚に障害のある方へのパソコン支援講座」にパラボラジャパンが協力致しました。2日間午前10時～午後3時30分

会場：千木良公民館（相模原市相模湖町）講師：NPO法人パラボラジャパン長田澄代、サポーター6名 内容：インターネット利用を中心に（メールとインターネット閲覧）受講者：視覚に障害のある方3名 パソコン支援候補5名 この講座は、相模湖町で毎月2回開催している「やまのべITサロン」や昨年8月に実施した「視覚障害者ボランティア養成講座」そして先月県社協が藤野町で行いました「障害のある方・ボランティア対象のパソコン講習会」のレベルアップ版として企画されました。

講師の上手な指導により、受講者のみなさん満足して頂きました。

09.3.15 視覚障害者のパソコン利用について

鈴木沙耶さん市民活動フェアで講演 主催：神奈川県社協 場所：県民センター15階 時間：11:00～12:00 受講者：9名 参加者：鈴木さん、Haさん（ベトナムから来日中の全盲の方）、松本、勝川、鈴木沙耶さんは、県社協ともしび運動推進担当が企画した参加交流型イベントで、「視覚障害者のパソコン利用について」と言うテーマで話をし、参加者との交流会を行いました。お話は、全盲というハンディを持ちながら中学時代にパソコンと出会い利活用するまでの過程、そして障害当事者としてのボランティア活動への参加、また仕事でのIT利活用などを話されました。交流会では、視覚に障害あるかたに初めてパソコンを教える方法やパソコンを利用したいと思わせるモチベーションについて、などの質問が多く出されました。



あなたへの1秒の勇気と1秒の福祉で ⇒ 下手でも良いから手助けして下さい ⇒ 住みよい街になります

09.5.24 「第5回通常総会」



（橋本ソレイユにて）午前中滞りなく全ての議案が承認されました。視覚障害者11名参加し点字総会資料も準備しました。懇親会も皆さん参加して、半数が視覚障害者でパラボラジャパンらしい和やかな会となりました。更に若手は終了後二次会でカラオケへ繰り出しました。

09.5.27・29 相模原総合高校誘導體験授業



今年度も1年生2クラス34名を2回に分けてアイマスク（4KK式法）体験授業を行いました。講師：八代・勝川、補佐：松本・森田・野呂

09.5.30 相模湖町「やまのべ館」まつり



何時も障害者パソコン広場の会場でお世話になっているやまのべ館で臨時に広場を開設しました。パソコンで名刺作りやペイントの塗り絵を来場者に体験して頂きプリントアウトしてお土産とし、障害者のためのパソコン広場をPRしました。

09.6.1 小山中学校福祉体験授業（音声PC）

講師（視覚障害）：（主）江口、（副）石渡・八代・石井 サポーター：松本・丹埜・森田・勝川 受講生：1年生27名 江口講師の工夫された日常生活講話と4講師が会話を交えて音声パソコンのデモンストレーションや生徒に指導して音声パソコンの体験授業を、生徒は早口言葉の画面を隠しての入力が難しかった様です。終了後4講師と「ありがとう」と生徒は握手しての退室でした。



あなたへの1秒の勇気と1秒の福祉で ⇒ 下手でも良いから手助けして下さい ⇒ 住みよい街になります